

# 新鮮なおいしさを食卓にお届けします。

ニチレイグループは、食の調達・生産・加工・物流など各分野での高度な技術と新しいアイデアとをトータルネットワークで結び、新鮮で健康なおいしさを皆さまの食卓にお届けしています。

## 株式会社ニチレイフーズ

[加工食品事業]

人々の暮らしを笑顔で満たし、世界で最も信頼される企業になることを目指し、「おいしさ」「健康」「楽しさ」「安全・安心」「簡単・便利」「安定供給」「適正価格」という7つの基本価値をモットーに冷凍食品、アセロラ商品、レトルト食品、ウェルネス食品を通じて社会の多様化したニーズに対応し、感動をもたらす新しい食生活シーンの提案をしています。



代表取締役社長：相馬 義比古 資本金：15,000百万円

## 株式会社ニチレイフレッシュ

[水産・畜産事業]

グローバルな調達機能を活かし、「鮮度」「おいしさ」「安全」「安心」「健康」「環境にやさしい」をキーワードに、水産品・畜産品の「こだわり素材」の開発を進めています。あわせて「持続可能性」を念頭に、資源や環境にも配慮。より高い「生活者価値の創出」を通じて、お客様の期待にお応えできるよう、新たな事業分野への挑戦や社会との調和にも積極的に取り組んでいます。



代表取締役社長：長谷川 寿 資本金：8,000百万円

## 株式会社ニチレイ

[持株会社]

ニチレイグループ全体を統括する持株会社として、グループ全体の経営プランニング・モニタリング・資金調達・各事業会社の経営支援の機能を有し、企業価値の最大化を目指した組織運営を推進しています。またグループが保有する土地などの資産を有効活用する不動産事業を運営しています。

代表取締役社長：村井 利彰  
資本金：30,307百万円

## 株式会社ニチレイロジグループ本社

[低温物流事業]

輸配送を軸とした物流ネットワーク会社と、冷蔵倉庫事業を担う地域保管会社、低温物流施設の企画から運営管理まで支援するエンジニアリング会社で構成される、国内最大規模の低温物流企業グループです。高度な物流情報システムインフラで結ばれた輸送、保管、流通加工、配送から、物流センターの設計・施工・メンテナンスまで、サプライチェーン全体にわたる高品質なサービスを提供。荷主企業様の物流最適化に貢献し、日本の「食」を支えています。



代表取締役社長：村井 利彰  
資本金：20,000百万円

## 株式会社ニチレイバイオサイエンス

[バイオサイエンス事業]

セルバイオロジーと機能性素材を事業分野に、細胞培養関連試薬・診断薬・化粧品原料などの製造、販売を行っています。グループの素材調達力、細胞生物学・免疫学分野の経験を活かして、医療・美容・健康・バイオ産業の発展に貢献する技術志向型企業を目指しています。



代表取締役社長：荒 剛史 資本金：450百万円

## 株式会社ニチレイプロサーヴ

[シェアードサービス事業]

事業支援系業務のノウハウを統合したアウトソーサー企業。人事・総務、経理、グループ法務、保険、人材派遣などの多様な専門サービスの提供により、グループ企業をはじめとして、お客様が経営資源をコア事業に集中し、企業価値を高めるための戦略的なアウトソースを支援します。



代表取締役社長：三田 勇太郎  
資本金：450百万円

# 「6つの責任」に基づき グループ全体でCSRを推進しています。

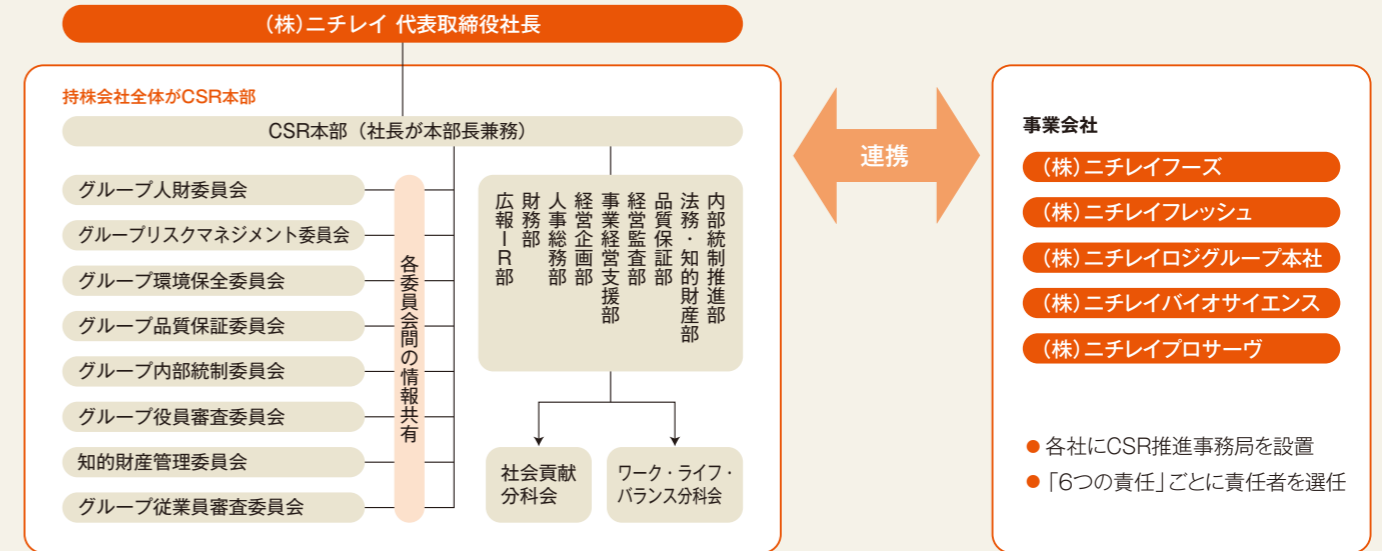
広く社会の皆さまから信頼される存在であり続けるために、ニチレイグループが掲げる「6つの責任」は、ステークホルダーの皆さまに対する私たちのお約束であり、あらゆるCSR活動の基本方針です。

## ニチレイグループ6つの責任

<b>新たな顧客価値の創造</b> 新たな商品やサービスを創り出し、生活者の課題解決をする	<b>働きがいの向上</b> 従業員の働きがいを高める	<b>コンプライアンスの徹底</b> 法律や規制を守り、倫理性を高める
<b>コーポレートガバナンスの確立</b> 透明で迅速な経営を行う	<b>環境への配慮</b> 地球環境の負荷を低減する	<b>ニチレイらしい社会貢献の推進</b> 「食」「健康」「スポーツ」をキーワードとした従業員参加型の社会貢献の推進

## CSR推進体制

CSR推進体制



CSR活動の歩み

ニチレイにとってのCSR元年	ニチレイのCSRを定義・表明	グループ全体でCSRを推進
2004年	2005年	2006年
6月 ●「CSRプロジェクト」を発足	1月 ●ニチレイグループのブランドステートメントを定義 4月 ●持株会社体制に移行 ●ニチレイグループ「6つの責任」を策定 6月 ●「環境報告書」を「社会環境報告書」に改め発行	4月 ●持株会社にCSR本部、各事業会社にCSR推進事務局を新設 ●WLB(ワーク・ライフ・バランス)分科会、社会貢献分科会を新たに組織
		2007年
		4月 ●WLB・社会貢献に関する活動方針を策定
		2008年
		3月 ●ニチレイフーズ、独自の推進体制(社会貢献プロジェクト・食育プロジェクト・環境プロジェクト)を構築 12月 ●グループ環境方針を改訂